







## アルジェリアでは、人質事件から持続性降下物に直面して

イスラム主義者 アルジェリアの最も貴重なガス田の一つの発作や軍から冷酷な応答によって作成された危機が長続きする、有害な放射性降下物に直面して、政府を去った、とアナリストは言う。

外国人労働者の数は死者と数十人行方不明で残ったガス複合体上の軍隊の攻撃はイスラム教徒との対立では人質を取っていないのアルジェリア軍の評判を確認した。

軍が殺害アップガンマンのすべての最後の1を終了した場合でもしかし、リビアベースの過激派のグループは、国を入力するとこのような厳重に警備されているサイトを引き継ぐことができたという事実は、政府のセキュリティ資格情報への深刻な打撃となる。

アルジェの独裁政権が長くますます不安定領域における "テロリズム"に対する防波堤として西側に自分自身を提示している。

と国で活動している外国企業とその従業員の安全を確保する能力もほぼ半分の国の経済生産を占める石油・ガスセクターからの収入の75%を生成し、ほぼすべての政府のための原始であるその輸出。

日本からの新鮮な投資の見通Uは、特に軍は英国と米国の特殊部隊からの援助の申し出を拒絶した強制的に訴えれる速度に東京で猛烈な反応が与えられた短期的には良く見えません。

まだ行方不明のために10の日本人と、土曜日に安倍晋三首相は人質の受験者 "卑劣な"ブランドが、東京の怒りはまた、彼らは生活のための含意を何ら考慮せずに軍事行動にどぎまぎの非難アルジェリア当局は、に焦点を当てていた人質。